

第2章

新しい貿易の発生からみた中央ヨーロッパ諸国の貿易構造の変化 — Newly- traded products, Trade Structure, and Central European Countries —

井尻 直彦

1. はじめに

チェコ、ハンガリー、ポーランド、そしてスロバキアの中欧4カ国は、1990年代の体制転換後、移行経済期間を経て2004年にEU加盟を果たすなど市場経済化が順調に進んできた。この一連の過程と世界的なグローバリゼーションの進展と相まって中欧諸国の貿易構造や貿易パターンおよび貿易パートナーに変化が生じてきたと考えられる。

例えば Baldone, Sdogati & Tajoli (2001) は、1988年から1996年の間でドイツ、フランスなどEUの経済大国が中欧諸国に直接投資による垂直的・工程間分業—フラグメンテーション—を展開し、これによりEU諸国と中欧諸国に新たな貿易パターンが生じていることを報告している。これは中欧諸国の低労働コストや投資国との地理的かつ文化的な近接性によってもたらされたと論じている。そして、Baldone, Sdogati & Tajoli (2007) では、中欧諸国に拡がったEUの国際的生産ネットワークにより、中欧諸国が国際貿易を通じたEUとの相互依存関係を強めており、特に最終財よりも中間財の貿易がより重要になってきたことを示した。また、中間財貿易がEU諸国と中欧諸国の経済成長に従来よりも大きな貢献をしていることを計量的に明らかにしている。このような中間財貿易の重要性の高まりはアジア地域においても確認されている (Fukasaku, Bo & Yamano, 2011; Athukorala & Yamashita, 2006)。

他方で、Baldone et al. (2007) の研究とほぼ同時期を対象としているが、Ferto (2007) は中欧諸国が市場経済に移行していた時期である1993年から2002年までの貿易構造および貿易パターンの変化を伝統的なバラッサ指数の時系列推移から分析し、この期間に部分的な変化が生じている事を認めつつも、全体的にはあまり大きな変化が起きていないと結論づけている。

これらの先行研究は、各国の国際貿易額を用いて移行経済期における貿易パターンの変化を分析しようとしている。しかし、国際貿易の構造やパターンの変化は貿易額の変化のみでは分析できない。貿易構造の変化を分析している多くの先行研究は、既存の貿易の量的な変化に着目していた。たしかに貿易額の増減は、一国経済の対外依存度の変化を知る上で重要な指標である。けれども、この視点では新たな貿易パートナーならび貿易財の出現を知ることが出来ない。また、はたして既存の貿易財の量的な増減が貿易の構造的な変化と言えるかという疑問も残る。そこで、本稿では貿易額の変化に加えて、新規の貿易パートナーおよび

貿易財という2種類の新しい貿易の発生に注目する。これは、これらの発生が貿易構造の変化を示すという想定に基づく。それゆえ本稿ではこの新しい貿易の発生を計測することを試みる。この新しい貿易は、Hummles and Klenow (2005)などに代表される近年の先行研究において Extensive-margins と呼ばれる概念に似ているが、先行研究が取りされる貿易財の総数の変化に注目しているのに対して、本稿ではそれに加えて新しい貿易は個々の財の貿易の有無に注目しているという点において異なっている。

本稿は、中欧4カ国 - チェコ、ハンガリー、ポーランド、そしてスロバキア - の貿易構造が、1990年代の体制転換後から今日までにどのように変化して来たかを各国の貿易データを詳細に分析することにより明らかにする。本稿では、貿易構造の変化を新しい貿易の発生と捉えて分析を進める。たとえば、A国が外国から初めてB財を輸入した場合（新規の輸入財）、あるいはA国が既に他国から輸入しているB財をC国から初めて輸入した場合（新規の貿易パートナー）、これらを新しい貿易の発生と考える。本稿では、Ijiri, Yamano & Miao (2012) で用いたデータセット作成方法を応用している。これは、新規貿易の発生を把握するためにデータセットの開始時点では貿易取引が無い国や財もデータセットに加えている。そのため、このデータセットには貿易相手国として約250カ国が含まれている。また、より詳細な財レベルで貿易の発生を分析するために貿易財を国際比較可能な最も詳細なレベルであるHS分類の6桁を用いている。本稿では国連COMTRADEデータベース¹⁾から中欧4カ国の貿易データを入手している。

本稿の構成は、以下のとおりである。まず2.において中欧4カ国の貿易の時系列変化を貿易額、貿易依存度から確認し、貿易パートナー数および貿易財数の変化を明らかにする。次に3.では中欧4カ国の新しい貿易の発生を計測し、各国の貿易構造の変化を明らかにする。本稿では、貿易構造変化のメカニズムを分析するのではなく、その構造変化の発生が既存貿易の量的な拡大によって、あるいは新しい貿易の発生によってもたらされたかの facts findings を提示することを目的とする。

2. 中欧4カ国の貿易動向：貿易（輸出，輸入）総額の時系列の推移

まず本節ではチェコ、ハンガリー、スロバキア、ポーランドという中欧4カ国の貿易動向を貿易金額のデータを用いて確認する。本稿は分析対象期間を1996年から2012年までとし、この期間の中欧4カ国の国別の輸出総額、輸入総額、そして純輸出総額を次の図1から図3に示している。

2.1 対世界輸出入額および純輸出額の推移

まず、図1にこの期間の中欧4カ国の対世界輸出額推移を示している。これによれば、2000年前後ではスロバキア以外の3カ国はほぼ同じ輸出額であったが、近年ではポーランドが最大で、チェコ、ハンガリー、スロバキアと続いている。ポーランドの輸出額は、1996

年と比べ2012年には約7倍に増加しており、非常に高い伸びを示していることがわかる。また、図1から容易にわかるように、この期間の4カ国の輸出額推移はほぼ同じ動きを示している。たとえば、いわゆるリーマンショック後には4カ国とも大きく落ち込み、その後急回復している。

次に、図2は先の4カ国の対世界輸入額の推移を示している。これによれば、やはりポーランドが最大の輸入国となっており、そしてチェコ、ハンガリー、スロバキアと続いている。このデータによれば、チェコとハンガリーの輸入額は2000年頃ではほぼ同規模であったが、その後チェコがハンガリーを上回る高い伸び率を示している。これら4カ国の同期間の輸入額の推移は、輸出額推移と同じようにほぼ同じ動きを示しているといえる。

そして、図3は当該時期におけるこれら4カ国の純輸出額の推移を示している。これによれば、チェコは2004年のEU加盟の頃に、ハンガリーとスロバキアは2008年頃に純輸出国に転じている。けれども中欧4カ国の中で輸出入額が最大であるポーランドはこの期間中に純輸入国となっている。図3によれば、ポーランドはリーマンショック前から大幅に貿易赤字を増やしていたが、2008年をピークにその赤字幅はやや減少傾向にある。

このように中欧4カ国の輸出入額それぞれの推移はほぼ同じような動きを示しているが、少しずつ違いが広がっている。ポーランドは輸出規模を顕著に拡大したものの輸入規模がそれ以上に大きく拡大しており、貿易赤字となっている。

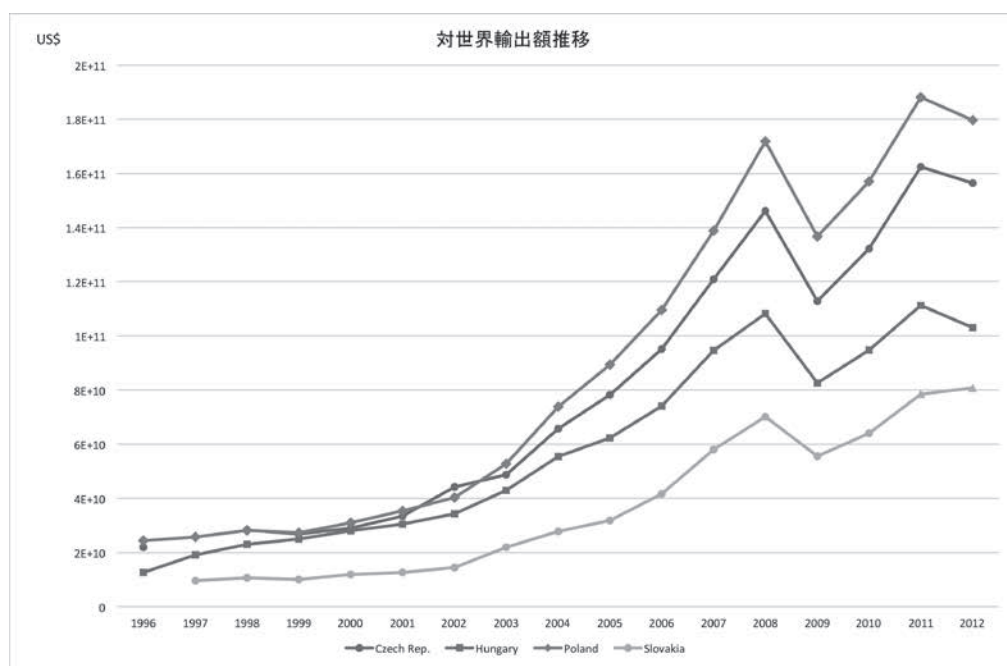


図1 中欧4カ国対世界輸出額

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

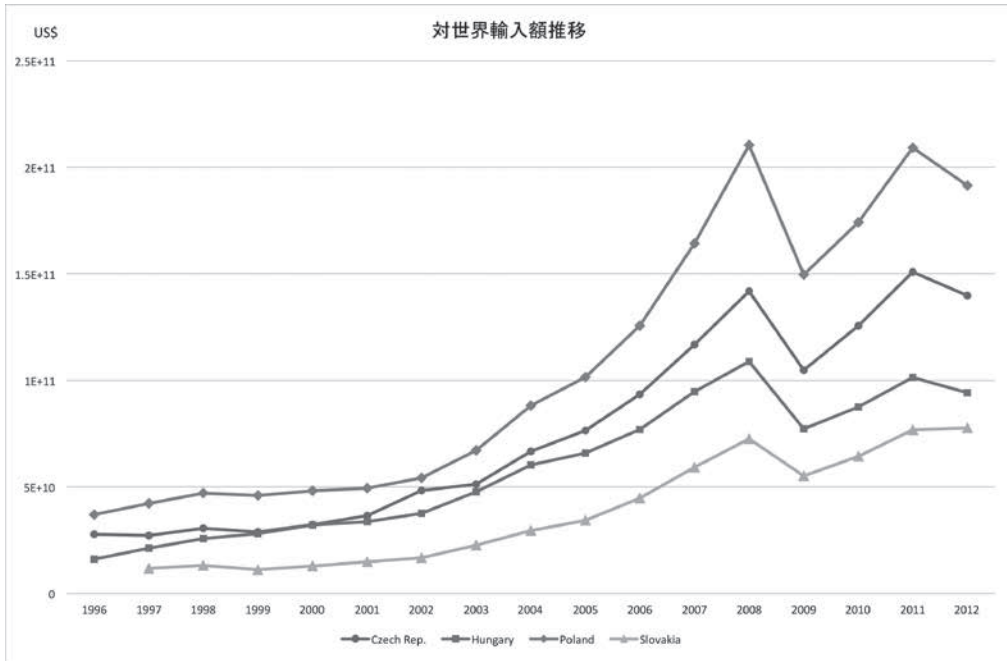


図2 中欧4カ国対世界輸入額

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

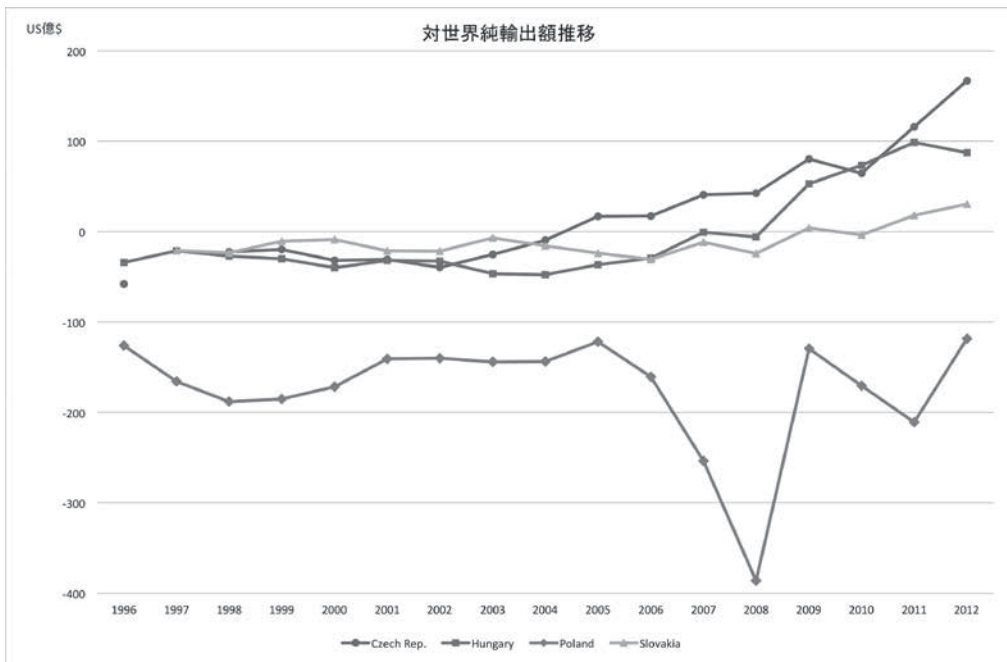


図3 中欧4カ国対世界純輸出額

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

2.2 貿易依存度の推移

ここでは中欧4カ国における各国の経済規模と貿易規模の比率に注目してみる。これは一般には各国経済の貿易依存度と呼ばれる。図4と図5には、それぞれ各国の輸出依存度、輸入依存度を示している。これらは、各年の各国GDP額に対する対世界輸出額、あるいは対世界輸入額の比率である。まず図4によれば、チェコ、ハンガリー、スロバキアの輸出依存度は非常に似た値であり、かつ期間中、リーマンショック後を除き各国は同じようにその値を高めている。これら3カ国の輸出依存度は1998年に20%弱であったが、2012年にはスロバキアおよびチェコでは約60%、ハンガリーでは約50%に上昇するなど非常に高い値を示していると言える。一方、ポーランドの輸出依存度は1998年では約8%であったが2012年には20%を超える値に上昇してきている。しかし、これは他国と比べると低い水準にとどまっている。

次に、図5に示されているように各国の輸入依存度の推移は、おおよそ以下のようにまとめられる。チェコ、ハンガリー、スロバキアの輸入依存度は同じような上昇傾向を示している。ポーランドの輸入依存度も同じような上昇傾向にあるがその値は他国よりも低い。1998年では前者3カ国の輸入依存度は約20%程度であったが、2012年にはスロバキアでは約60%、チェコでは約50%、ハンガリーでは約45%まで上昇している。他方で、ポーランドの輸入依存度は2012年において約20%にとどまっている。これらのように各国は輸出、輸入の依存度を高めており、貿易が拡大しその重要性が高まっていることがわかる。これら4

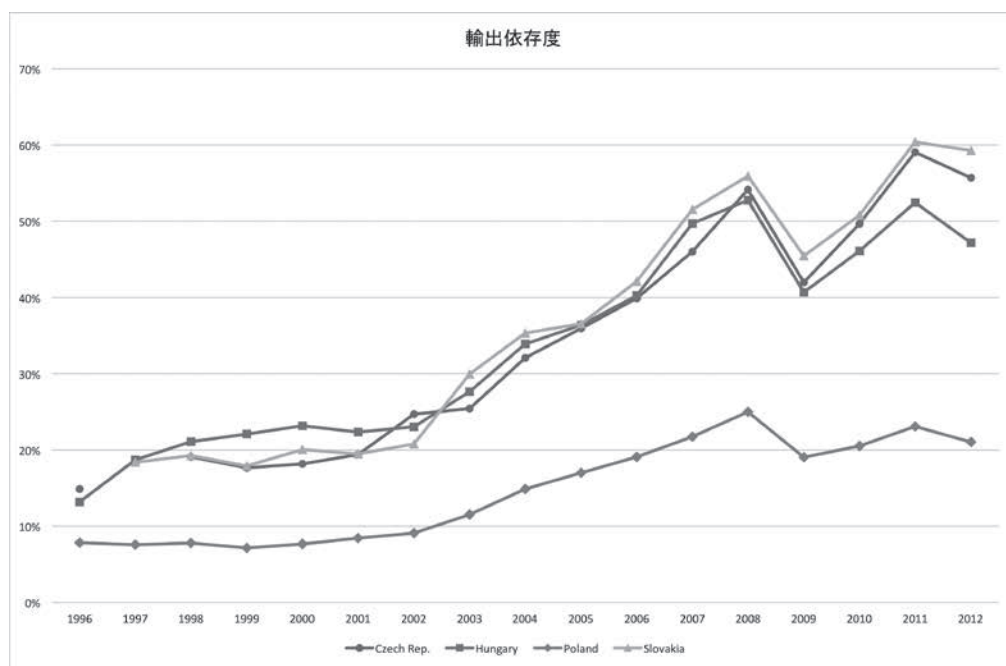


図4 中欧4カ国の輸出依存度

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

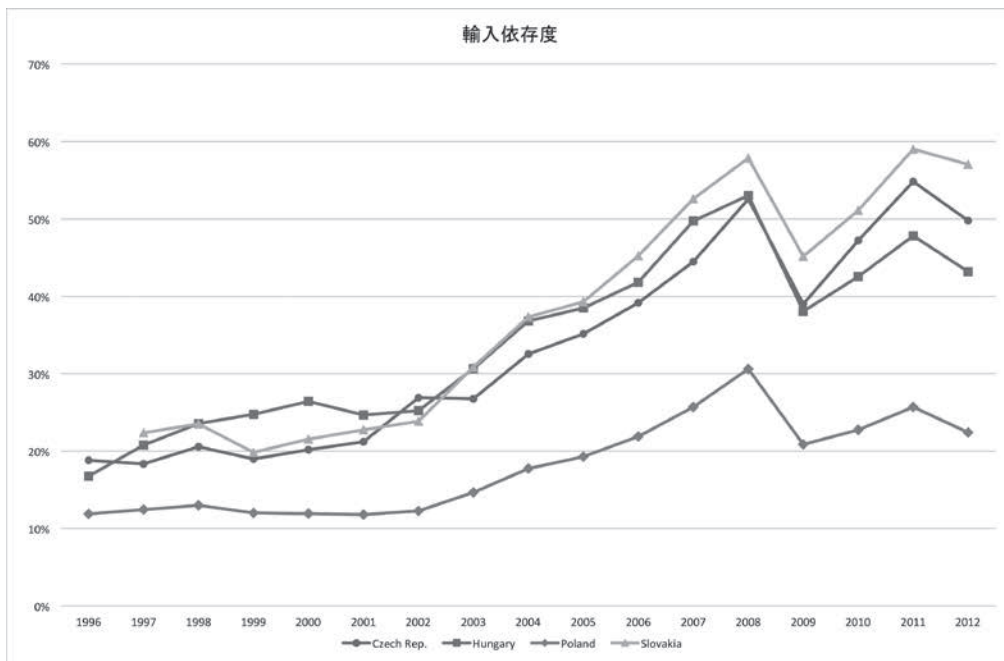


図5 中欧4カ国の輸入依存度

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

カ国は移行期及びEU加盟後において他国との貿易を通じた相互依存関係を高めていることがわかる。ただ、これら中欧4カ国で最大の貿易規模であるポーランドの貿易依存度は相対的に低水準に留まっている。

2.3 貿易パートナー数および貿易財数の推移

本節では、1996年から2010年における先の中欧4カ国各国の貿易相手国数の時系列の変化を示す。ここでは、その年に1つの財でも貿易取引があった国を貿易相手国としてカウントしている。またこの取引数には1000USドル以上のものだけをカウントしている。この1000USドルという閾値は、それ以下の金額の場合、個人輸入などの企業以外の取引のみを取り上げる恐れがあり、これを除外する意味で設定している。このような定義に基づいて貿易取引の数を計測する。以下において、まず1000USドルを超える貿易額の数（正の貿易数）を示し、次に新しい貿易の発生数を示す。

ここでは使用する貿易データは、HS1996の6桁である。現在までにHSはアップデートを繰り返し、第5版と言えるHS2012が最新である。新しいHSほど貿易財の分類がより詳細になり、携帯電話のような近年のイノベーションによって創出された新しい製品にも対応している。しかし、HS2012はまだ過去の貿易データに十分に対応しておらず、本稿のように1990年代からの貿易構造の変化を分析するためには、HS1996を使用することが現実的で

ある。この HS6 桁は各国共通であるため、6 桁の個々の財ごとに国際比較可能となっている。

まず輸出では、図 6 に示されているように、1996 年から 2010 年に 4 カ国とも輸出先国数は増加傾向を示している。この結果によれば、2010 年では、スロバキアが 210 カ国、チェコが 203 カ国、ポーランドが 192 カ国、そしてハンガリーが 185 カ国に輸出している。それぞれ 1996 年と比べ、52 カ国、17 カ国、27 カ国、そして 30 カ国ほど輸出先国が増加している。時系列の推移としては、おおよそ EU 加盟直前から輸出先国は増え続けており、特にスロバキアは 2004 年に急激な輸出先国数の増加を示している。

次に図 7 に示されているように、同時期の輸入先国数の変化をみるとポーランド、チェコならびにスロバキアは大幅に増加しており、2012 年にはそれぞれ 79 カ国、42 カ国、47 カ国増加している。これら 3 カ国には新規の輸入先が現れてきたことが理解される。ところが、ハンガリーだけは輸入相手国数が 157 カ国から 148 カ国に減少しており、輸入パートナーを減らしている。

一方、図 8 と図 9 に同時期の各国の貿易財数の推移を示している。この図 8 によれば、対世界輸出財数では EU に加盟した 2004 年以降、チェコとポーランドがおおよそ 4500 種類の財を世界に輸出している。これに対して、ハンガリーは 2004 年頃一旦輸出財数を増加させたがその後数年減少し、さらにリーマンショック後の 2009 年以降に増加傾向に転じるなど、輸出している財の数が増減を繰り返している。また、スロバキアも同期間にハンガリーとほぼ似た傾向を示している。

そして、図 9 に中欧 4 カ国の対世界輸入財数の推移を示している。これによれば、これら 4 カ国はほぼ傾向的には輸入財数を減少させてきている。ポーランドは輸出と同様に 2004 年以降チェコとほぼ同じ輸入財の数となっている。ハンガリー、スロバキアは 2009 年以降輸入財数が増加しているが、長期的にそれでもやや減少傾向にある。これらの結果が示すように、中欧 4 カ国では輸入財数は減少傾向にある。上述のように輸入額は増加傾向であったにもかかわらず、輸入財数は減少している。このことは、この期間に輸入額の増加は輸入財の種類が増えたことによるのではなく、各財の輸入量が増えたことを意味している。また、ハンガリー以外の 3 カ国は輸入パートナー数を増やしていることから、既存の輸入財の輸入先を拡大していると考えられる。反対にハンガリーは輸入パートナーを減らし、輸入財の種類もやや減少していると考えられる。

これらのように輸出では各国とも輸出先と輸出財の両方を拡大しており、活発に輸出を促進している。他方、輸入では輸入先はやや増加しているが輸入財数は減少傾向にあるため、既存の輸入財の規模的な拡大が輸入を拡大していることがわかる。

これら貿易財数と貿易相手国数の推移を輸出と輸入のケースにおいて図 10 と図 11 に散布図としてプロットさせた。まず図 10 の輸出のケースである。チェコが最も輸出財数が多く、分析期間中あまり輸出財数に変化が無いが、輸出国数は増加している。チェコの輸出における最大の変化は輸出先国数が増加したことである。ポーランドもチェコと同等に輸出財数が

多くなっているが、もともと輸出財数は多くない。ポーランドは輸出財数も輸出国数も増加させている。そして、ハンガリーは相対的に輸出財数を増加させており、スロバキアは相対的に輸出国数を増加させている。これらの結果で興味深いことには、各国はある年において輸出国数が輸出財数のどちらかを増加させており、両方を増加、あるいは減少させてはいない。このため図 10 に示されているように、プロットした散布図は垂直的か水平的であり、右上がりになっていない。

次に図 11 の輸入のケースをみる。チェコは輸出と同様に輸入先国数が増加している。しかし輸入財数は減少している。スロバキアも輸入先国数が増加しているが、輸入財数は減少している。ハンガリーは輸入財数を少し減らしているが、相対的により多く輸入国数を減らしている。ポーランドは輸入財数と輸入先国数の両方を増加させたことがわかる。1996 年時点では輸入財数も輸入先国も他国に比べて少なかったが、2010 年には両方ともかなり多くなっている。ポーランド以外の 3 カ国は輸入財数を減らしている。ハンガリー以外は輸入パートナーを増加させている。全体的には輸入においても輸出と似て、散布図は垂直的、あるいは水平的な推移を示しており、輸入財数か輸入先国数のどちらか増減する傾向にある。例外的にポーランドのみ右上がりの傾向を示している。

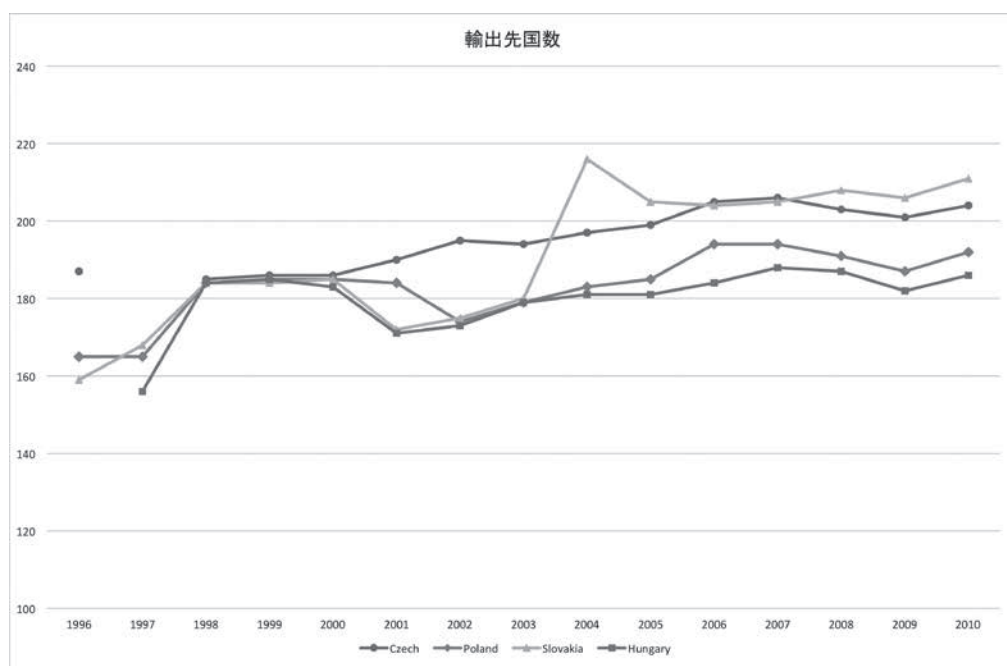


図 6 輸出先国数の推移

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

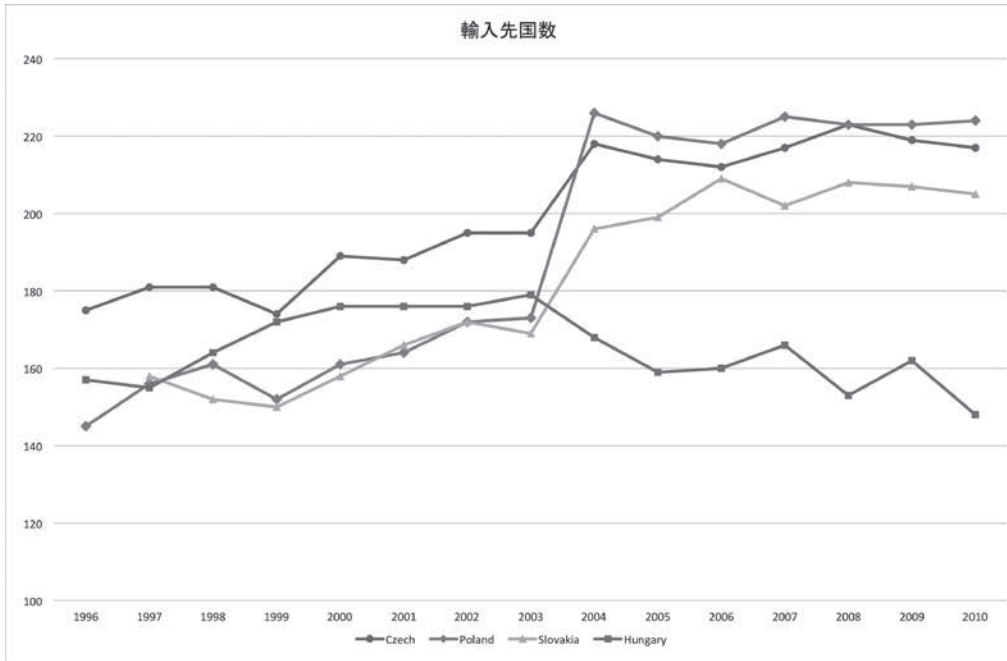


図7 輸入先国数の推移

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

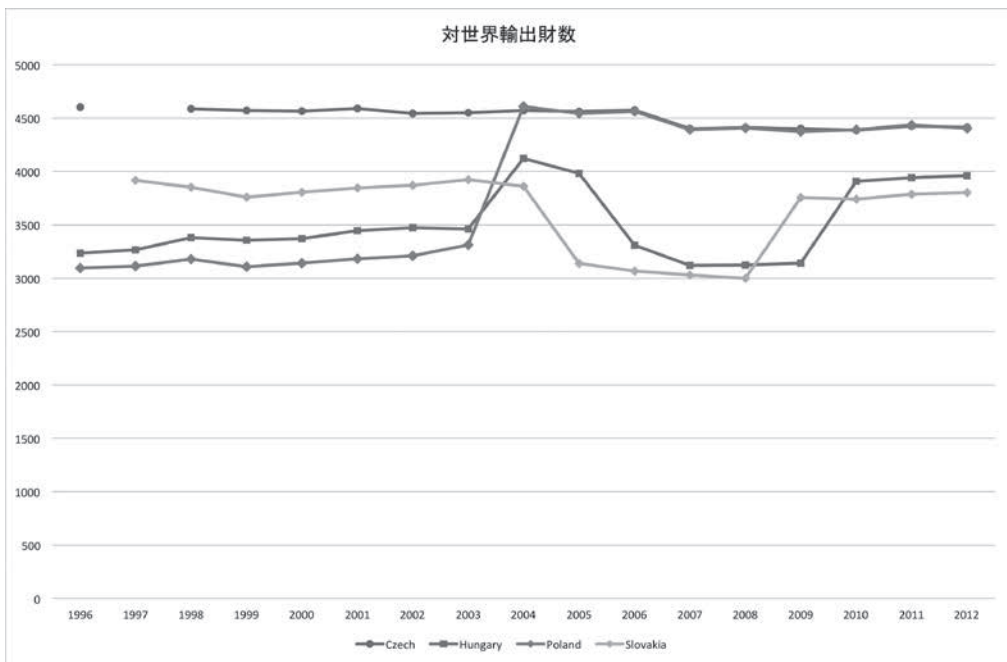


図8 対世界輸出財数

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

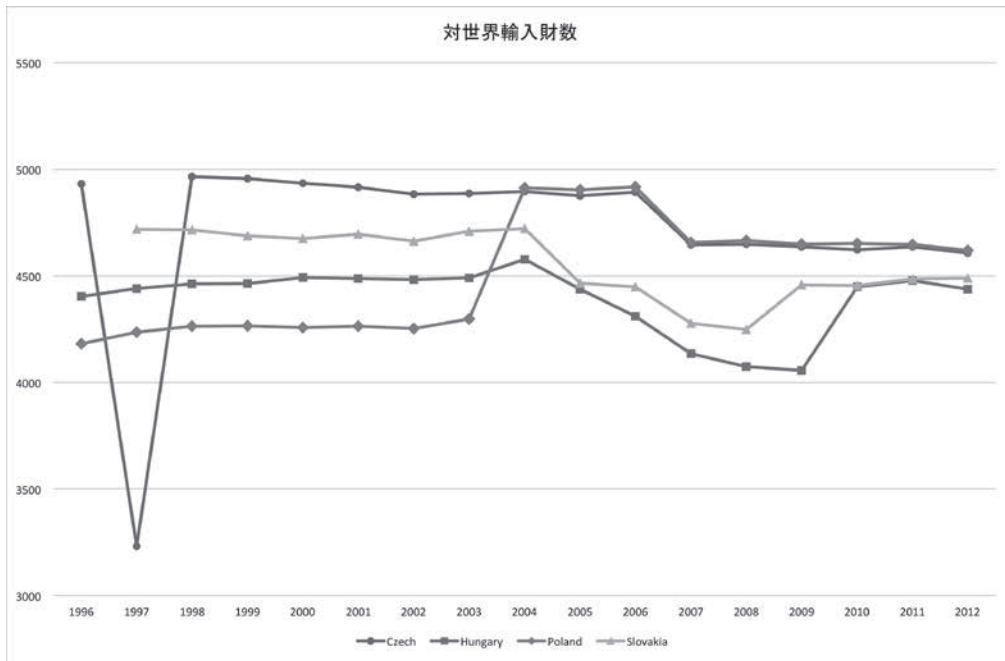


図9 対世界輸入財数

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

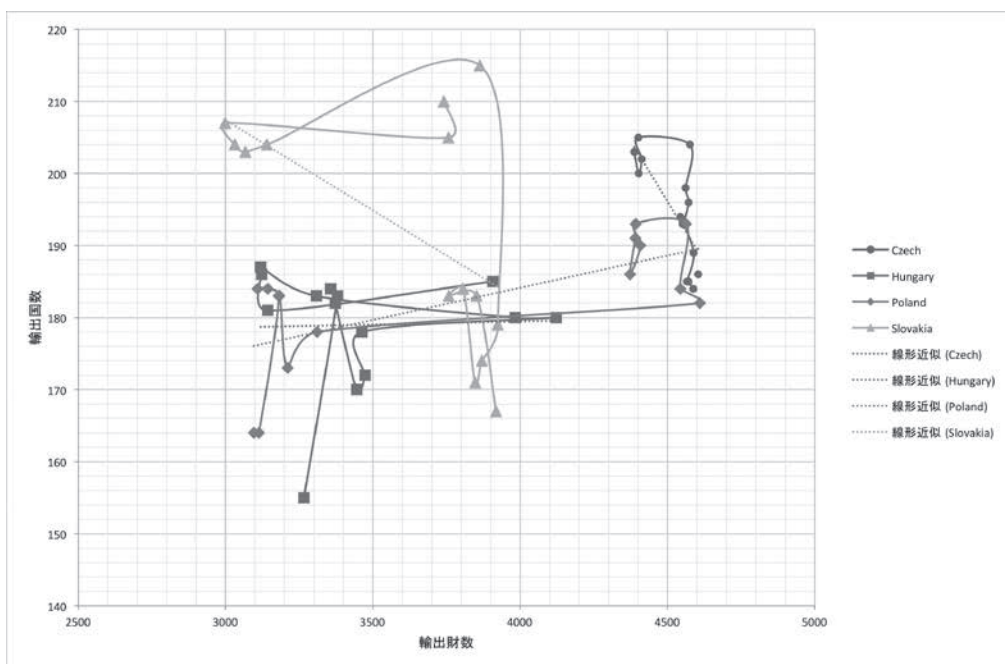


図10 輸出先国・輸出財数の分布図

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

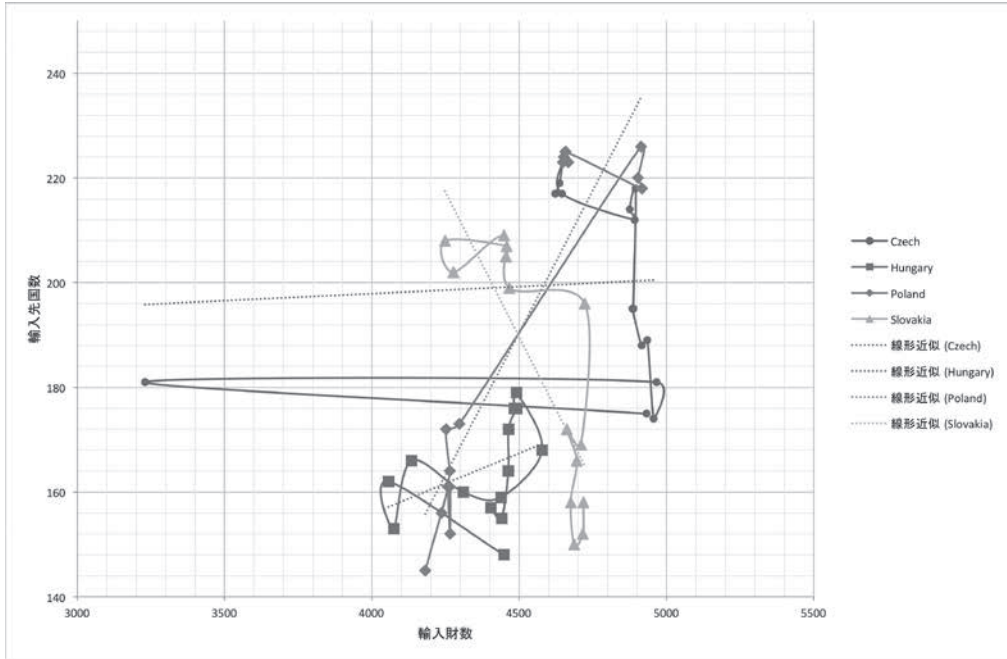


図 11 輸入先国・輸入財数の分布図

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

3. 中欧 4 カ国の新しい貿易の発生

1996 年から 2012 年までの国連貿易統計データ（COMTRADE）を使用して中欧 4 カ国の新しい貿易の発生を分析する。ここでは Hummles and Klenow（2005）などの先行研究と異なる方法で新しい貿易の発生を計測している。その方法を以下に示す。

前述のように本稿は HS1996 の 6 桁の貿易データを使用している。ここでは新しい貿易の発生に次のような定義をおく。たとえば、1996 年に貿易額がゼロであった財が、1997 年、1998 年、1999 年と 3 年間続けて貿易額が 1000US ドル以上であった場合に、1997 年に新しい貿易が発生したと考える。これは、1 年だけ貿易が発生してもそれは特殊な要因で生じただけである可能性がある。構造的な変化により貿易が発生したのであれば、少なくとも 3 年間は継続して貿易が生じていると想像される。そのため、やや厳しい条件であるが、3 年間連続して貿易があることと定義する。また、もうひとつの 1000US ドルという閾値は、それ以下の金額の場合、個人輸入などの企業以外の取引のみを取り上げる恐れがあり、これを除外する意味で設定されている。このような定義に基づいて新しい貿易の発生数を計測する。

以下において、まず 1000US ドルを超える貿易額となっている財の数（正の貿易数）を示し、次に新しい貿易の数（新規参入数）を示す。

3.1 END-USE 別貿易財比率の推移

ここでは、各 END-USE 分類において貿易取引された財数の変化を考察する。この END-USE 分類は OECD の STAN Bilateral Trade in Goods by Industry and End-use Category (BTDIxE) データベースで採用されており、HS6 桁レベルで貿易財を資本財 (CAP)、消費財 (CONS)、中間財 (INT)、自動車関連財 (XCARS)、医薬品 (XMEDIC)、PC 関連財 (XPC)、電話関連財 (XPHONE)、貴金属財 (XPRCS)、その他 (XMISC) に分類している。ここでは Comtrade データベースを用いて各国の 1996 年から 2012 年までの 1000US ドルを超える貿易取引の数を End-use 別にカウントし、それを時系列に明示することによってその国の貿易頻度が多い End-use 分類の変化を直感的に示している。表 1 から表 4 は輸出の結果を、表 5 から表 8 は輸入の結果を示している。

まず、表 1 から表 4 をみると、これら 4 カ国とも輸出において中間財 (INT)、消費財 (CONS)、資本財 (CAP) の順に多いことがわかる。HS6 桁レベルの貿易財では、中間財の数が最も多いためにこのような結果になる傾向がある。しかし、各国が必ずしも中間財を多数輸出する保証は無く、その意味でこれらの結果は一応の End-use 別の差異を示していると考えられる。表 1 のチェコの End-use 別シェアは時系列にほとんど変化がない。チェコの中間財のシェアが 60% を超えており、これは他の 3 カ国よりも高い値となっている。表 2 によればハンガリーは中間財のシェアが増加し、資本財および消費財のシェアが低下している。ハンガリーは輸出する中間財の種類を増加させている。表 3 をみると、このような傾向はポーランドでも確認できる。そして表 4 によれば、スロバキアもあまり顕著な End-use 別のシェアに変化はないが、中間財のシェアがわずかに減り、消費財シェアがやや高まる傾向にある。

次に輸入の構造の変化を End-use 分類別に確認する。表 5 によれば、チェコは輸出同様に時系列に構造変化と呼べるような顕著な変化がない。表 6 と表 7 によれば、ハンガリーとポーランドは輸出に比べ中間財のシェアが高く、またそれはチェコの輸入シェアよりも多くなっている、など各国間にわずかな違いがある程度である。スロバキアも時系列の変化はわずかである (表 8)。

Baldone, Sdogati & Tajoli (2007) などの先行研究は、フラグメンテーションの展開によって中欧諸国において中間財の貿易が増加していると報告している。しかし、ここでの結果によれば、対象期間中に中欧 4 カ国の正の貿易財数の推移を End-use 分類でみた貿易構造はあまり変化していない。これら輸出と輸入の結果によれば、先行研究が示したような貿易構造の変化は End-use 別の正の貿易財数の変化からは確認できなかった。先行研究の結果は、貿易財数の増加や End-use の種類の変化というよりも既存の貿易財の量的な拡大 (Intensive Margins²⁾) が生じていることを反映していると考えられる。

表1 チェコ Enduse 別輸出構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996	13.99%	24.20%	60.83%	0.17%	0.17%	0.24%	0.20%	0.04%	0.15%	100%
1997										
1998	14.05%	24.46%	60.56%	0.18%	0.18%	0.22%	0.20%	0.04%	0.13%	100%
1999	14.19%	24.13%	60.67%	0.18%	0.18%	0.29%	0.20%	0.04%	0.13%	100%
2000	14.02%	24.40%	60.61%	0.18%	0.18%	0.28%	0.20%	0.04%	0.09%	100%
2001	13.88%	24.59%	60.55%	0.17%	0.17%	0.28%	0.20%	0.04%	0.11%	100%
2002	14.15%	24.48%	60.38%	0.18%	0.18%	0.31%	0.20%	0.04%	0.09%	100%
2003	14.15%	24.44%	60.46%	0.18%	0.18%	0.24%	0.20%	0.04%	0.11%	100%
2004	13.91%	24.74%	60.36%	0.18%	0.18%	0.26%	0.20%	0.04%	0.13%	100%
2005	13.86%	25.19%	59.94%	0.18%	0.18%	0.26%	0.20%	0.04%	0.15%	100%
2006	13.84%	25.07%	60.07%	0.17%	0.17%	0.26%	0.20%	0.04%	0.17%	100%
2007	13.70%	25.05%	60.20%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.18%	100%
2008	13.81%	25.01%	60.15%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.18%	100%
2009	13.72%	24.90%	60.37%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.14%	100%
2010	13.70%	25.26%	60.03%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.14%	100%
2011	13.68%	25.05%	60.31%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.11%	100%
2012	13.71%	24.95%	60.34%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.14%	100%
平均	13.90%	24.74%	60.36%	0.18%	0.18%	0.27%	0.19%	0.04%	0.13%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表2 ハンガリー Enduse 別輸出構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996	15.68%	27.86%	55.60%	0.25%	0.19%	0.09%	0.28%	0.06%	0.00%	100.0%
1997	15.23%	28.52%	55.42%	0.21%	0.18%	0.09%	0.28%	0.06%	0.00%	100.0%
1998	15.39%	28.15%	55.62%	0.24%	0.18%	0.09%	0.27%	0.06%	0.00%	100.0%
1999	14.61%	28.17%	56.42%	0.18%	0.18%	0.12%	0.27%	0.06%	0.00%	100.0%
2000	14.92%	27.56%	56.72%	0.18%	0.18%	0.12%	0.27%	0.06%	0.00%	100.0%
2001	14.90%	27.50%	56.77%	0.15%	0.23%	0.15%	0.26%	0.06%	0.00%	100.0%
2002	15.01%	27.56%	56.60%	0.20%	0.23%	0.09%	0.26%	0.06%	0.00%	100.0%
2003	15.28%	27.48%	56.40%	0.20%	0.23%	0.09%	0.26%	0.06%	0.00%	100.0%
2004	14.12%	25.77%	59.21%	0.19%	0.19%	0.15%	0.22%	0.05%	0.10%	100.0%
2005	14.04%	26.29%	58.81%	0.20%	0.20%	0.10%	0.23%	0.05%	0.08%	100.0%
2006	14.58%	28.15%	56.37%	0.24%	0.24%	0.09%	0.27%	0.06%	0.00%	100.0%
2007	14.75%	28.35%	56.00%	0.22%	0.26%	0.10%	0.26%	0.06%	0.00%	100.0%
2008	14.67%	28.90%	55.50%	0.26%	0.26%	0.10%	0.26%	0.06%	0.00%	100.0%
2009	13.91%	28.93%	56.27%	0.25%	0.25%	0.06%	0.25%	0.06%	0.00%	100.0%
2010	13.67%	26.14%	59.42%	0.20%	0.20%	0.08%	0.20%	0.05%	0.03%	100.0%
2011	13.83%	26.11%	59.25%	0.20%	0.15%	0.10%	0.20%	0.05%	0.10%	100.0%
2012	13.51%	26.13%	59.61%	0.20%	0.15%	0.08%	0.20%	0.05%	0.08%	100.0%
平均	14.59%	27.50%	57.06%	0.21%	0.21%	0.10%	0.25%	0.06%	0.02%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表3 ポーランド Enduse 別輸出構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996	14.44%	27.59%	56.93%	0.16%	0.26%	0.29%	0.29%	0.03%	0.00%	100%
1997	14.52%	28.14%	56.25%	0.16%	0.26%	0.26%	0.29%	0.03%	0.10%	100%
1998	15.01%	26.95%	56.87%	0.19%	0.25%	0.32%	0.28%	0.03%	0.09%	100%
1999	15.23%	26.74%	56.90%	0.19%	0.26%	0.29%	0.26%	0.06%	0.06%	100%
2000	15.47%	26.00%	57.45%	0.22%	0.25%	0.29%	0.25%	0.06%	0.00%	100%
2001	15.46%	26.52%	56.91%	0.19%	0.25%	0.28%	0.28%	0.06%	0.03%	100%
2002	15.58%	26.48%	56.73%	0.22%	0.25%	0.34%	0.28%	0.06%	0.06%	100%
2003	15.77%	26.53%	56.47%	0.24%	0.24%	0.36%	0.27%	0.06%	0.06%	100%
2004	13.82%	25.43%	59.73%	0.17%	0.17%	0.28%	0.20%	0.04%	0.15%	100%
2005	13.82%	25.49%	59.65%	0.18%	0.18%	0.29%	0.20%	0.04%	0.15%	100%
2006	13.68%	25.30%	60.02%	0.18%	0.18%	0.28%	0.20%	0.04%	0.13%	100%
2007	13.57%	25.12%	60.24%	0.18%	0.18%	0.32%	0.18%	0.05%	0.16%	100%
2008	13.64%	25.01%	60.36%	0.18%	0.18%	0.32%	0.18%	0.05%	0.09%	100%
2009	13.61%	25.34%	60.06%	0.18%	0.18%	0.30%	0.18%	0.05%	0.09%	100%
2010	13.74%	25.17%	60.07%	0.18%	0.18%	0.27%	0.18%	0.05%	0.16%	100%
2011	13.60%	24.94%	60.47%	0.18%	0.18%	0.29%	0.18%	0.05%	0.11%	100%
2012	13.67%	24.89%	60.37%	0.18%	0.18%	0.32%	0.18%	0.05%	0.16%	100%
平均	14.39%	25.98%	58.56%	0.19%	0.21%	0.30%	0.23%	0.05%	0.10%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表4 スロバキア Enduse 別輸出構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996										
1997	15.33%	25.60%	58.05%	0.21%	0.21%	0.28%	0.23%	0.05%	0.05%	100%
1998	15.33%	25.39%	58.29%	0.21%	0.21%	0.26%	0.23%	0.05%	0.03%	100%
1999	15.31%	25.12%	58.47%	0.21%	0.21%	0.35%	0.24%	0.05%	0.03%	100%
2000	15.77%	25.07%	58.11%	0.21%	0.21%	0.34%	0.24%	0.05%	0.00%	100%
2001	15.52%	24.93%	58.50%	0.21%	0.21%	0.29%	0.23%	0.05%	0.05%	100%
2002	15.43%	25.98%	57.61%	0.21%	0.18%	0.26%	0.23%	0.05%	0.05%	100%
2003	15.27%	25.52%	58.22%	0.18%	0.20%	0.31%	0.23%	0.05%	0.03%	100%
2004	15.02%	25.56%	58.39%	0.21%	0.21%	0.31%	0.23%	0.05%	0.03%	100%
2005	15.58%	27.84%	55.53%	0.25%	0.19%	0.25%	0.29%	0.06%	0.00%	100%
2006	15.69%	28.70%	54.50%	0.26%	0.20%	0.29%	0.29%	0.07%	0.00%	100%
2007	15.74%	28.81%	54.32%	0.26%	0.23%	0.26%	0.26%	0.07%	0.03%	100%
2008	15.15%	29.06%	54.75%	0.27%	0.23%	0.20%	0.27%	0.07%	0.00%	100%
2009	14.83%	26.28%	57.82%	0.21%	0.21%	0.27%	0.21%	0.05%	0.11%	100%
2010	14.84%	26.93%	57.17%	0.21%	0.21%	0.29%	0.21%	0.05%	0.08%	100%
2011	14.42%	26.86%	57.67%	0.21%	0.21%	0.29%	0.21%	0.05%	0.08%	100%
2012	14.36%	26.82%	57.69%	0.21%	0.21%	0.34%	0.21%	0.05%	0.11%	100%
平均	15.22%	26.53%	57.19%	0.22%	0.21%	0.29%	0.24%	0.06%	0.04%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表5 チェコ Enduse 別輸入構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996										
1997	13.61%	24.49%	61.09%	0.18%	0.18%	0.07%	0.20%	0.05%	0.14%	100%
1998	13.67%	24.48%	61.02%	0.18%	0.18%	0.11%	0.20%	0.04%	0.11%	100%
1999	13.42%	24.81%	60.98%	0.18%	0.18%	0.09%	0.20%	0.04%	0.09%	100%
2000	13.45%	24.60%	61.08%	0.18%	0.18%	0.13%	0.20%	0.02%	0.16%	100%
2001	13.55%	24.97%	60.66%	0.18%	0.18%	0.09%	0.20%	0.04%	0.13%	100%
2002	13.43%	25.46%	60.22%	0.18%	0.18%	0.13%	0.20%	0.04%	0.16%	100%
2003	13.30%	25.26%	60.53%	0.18%	0.18%	0.13%	0.20%	0.04%	0.18%	100%
2004	13.24%	25.50%	60.37%	0.17%	0.17%	0.11%	0.20%	0.04%	0.20%	100%
2005	12.96%	26.08%	60.15%	0.18%	0.18%	0.09%	0.20%	0.05%	0.11%	100%
2006	12.81%	26.32%	60.06%	0.19%	0.19%	0.07%	0.21%	0.05%	0.12%	100%
2007	12.63%	26.13%	60.39%	0.19%	0.19%	0.10%	0.19%	0.05%	0.12%	100%
2008	12.82%	26.44%	59.93%	0.20%	0.20%	0.07%	0.20%	0.05%	0.10%	100%
2009	12.40%	26.29%	60.35%	0.20%	0.20%	0.10%	0.20%	0.05%	0.22%	100%
2010	12.55%	25.16%	61.43%	0.18%	0.18%	0.09%	0.18%	0.04%	0.18%	100%
2011	12.60%	25.08%	61.45%	0.18%	0.18%	0.09%	0.18%	0.04%	0.20%	100%
2012	12.64%	24.99%	61.46%	0.18%	0.18%	0.09%	0.18%	0.05%	0.23%	100%
平均	13.07%	25.38%	60.70%	0.18%	0.18%	0.10%	0.20%	0.04%	0.15%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表6 ハンガリー Enduse 別輸入構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996										
1997	0.15%	28.58%	70.64%	0.00%	0.25%	0.03%	0.00%	0.00%	0.34%	100%
1998	13.15%	24.51%	61.35%	0.16%	0.16%	0.22%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
1999	13.16%	24.50%	61.31%	0.16%	0.16%	0.26%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
2000	13.11%	24.46%	61.37%	0.16%	0.16%	0.28%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
2001	13.16%	24.44%	61.36%	0.16%	0.16%	0.26%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
2002	13.21%	24.64%	61.09%	0.16%	0.16%	0.29%	0.18%	0.04%	0.23%	100%
2003	13.20%	24.64%	61.17%	0.16%	0.16%	0.25%	0.18%	0.04%	0.18%	100%
2004	13.24%	24.62%	61.14%	0.16%	0.16%	0.25%	0.18%	0.04%	0.20%	100%
2005	13.13%	24.72%	61.14%	0.16%	0.16%	0.25%	0.18%	0.04%	0.21%	100%
2006	13.13%	24.72%	61.13%	0.16%	0.16%	0.25%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
2007	13.09%	24.61%	61.26%	0.17%	0.17%	0.26%	0.17%	0.04%	0.22%	100%
2008	13.06%	24.61%	61.30%	0.17%	0.17%	0.26%	0.17%	0.04%	0.22%	100%
2009	13.09%	24.63%	61.24%	0.17%	0.17%	0.26%	0.17%	0.04%	0.22%	100%
2010	13.11%	24.50%	61.37%	0.17%	0.17%	0.26%	0.17%	0.04%	0.19%	100%
2011	13.03%	24.64%	61.32%	0.17%	0.17%	0.26%	0.17%	0.04%	0.19%	100%
2012	13.05%	24.45%	61.46%	0.17%	0.17%	0.24%	0.17%	0.04%	0.24%	100%
平均	12.32%	24.83%	61.85%	0.16%	0.17%	0.24%	0.17%	0.04%	0.22%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表7 ポーランド Enduse 別輸入構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996										
1997	14.60%	22.86%	61.55%	0.17%	0.19%	0.24%	0.21%	0.05%	0.14%	100%
1998	14.76%	22.85%	61.38%	0.19%	0.19%	0.21%	0.21%	0.05%	0.16%	100%
1999	14.67%	23.03%	61.27%	0.19%	0.19%	0.24%	0.21%	0.05%	0.16%	100%
2000	14.49%	23.04%	61.40%	0.19%	0.19%	0.26%	0.21%	0.05%	0.16%	100%
2001	14.40%	23.41%	61.11%	0.19%	0.19%	0.23%	0.21%	0.05%	0.21%	100%
2002	14.47%	23.48%	60.97%	0.16%	0.19%	0.26%	0.21%	0.05%	0.21%	100%
2003	14.32%	23.56%	61.13%	0.16%	0.19%	0.26%	0.21%	0.05%	0.14%	100%
2004	13.31%	24.47%	61.16%	0.16%	0.16%	0.29%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
2005	13.26%	24.60%	61.10%	0.16%	0.16%	0.29%	0.18%	0.04%	0.20%	100%
2006	13.16%	24.61%	61.19%	0.16%	0.16%	0.28%	0.18%	0.04%	0.20%	100%
2007	13.12%	24.55%	61.25%	0.17%	0.17%	0.30%	0.17%	0.04%	0.21%	100%
2008	13.16%	24.57%	61.18%	0.17%	0.17%	0.30%	0.17%	0.04%	0.24%	100%
2009	13.28%	24.60%	61.07%	0.17%	0.17%	0.30%	0.17%	0.04%	0.19%	100%
2010	13.16%	24.49%	61.28%	0.17%	0.17%	0.30%	0.17%	0.04%	0.22%	100%
2011	13.11%	24.58%	61.24%	0.17%	0.17%	0.30%	0.17%	0.04%	0.22%	100%
2012	13.19%	24.43%	61.30%	0.17%	0.17%	0.30%	0.17%	0.04%	0.22%	100%
平均	13.78%	23.95%	61.22%	0.17%	0.18%	0.27%	0.19%	0.04%	0.20%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表8 スロバキア Enduse 別輸入構造

Year	CAP	CONS	INT	XCARS	XMEDIC	XMISC	XPC	XPHONE	XPRCS	Total
1996										
1997	13.74%	24.10%	61.17%	0.17%	0.17%	0.28%	0.19%	0.04%	0.15%	100%
1998	13.64%	24.40%	60.90%	0.17%	0.17%	0.26%	0.19%	0.04%	0.23%	100%
1999	13.67%	24.43%	60.91%	0.17%	0.17%	0.26%	0.19%	0.04%	0.15%	100%
2000	13.69%	24.54%	60.78%	0.17%	0.17%	0.24%	0.19%	0.04%	0.17%	100%
2001	13.78%	24.41%	60.76%	0.17%	0.17%	0.26%	0.19%	0.04%	0.21%	100%
2002	13.80%	24.63%	60.57%	0.17%	0.15%	0.26%	0.19%	0.04%	0.19%	100%
2003	13.68%	24.57%	60.69%	0.17%	0.17%	0.28%	0.19%	0.04%	0.21%	100%
2004	13.51%	24.78%	60.64%	0.17%	0.17%	0.28%	0.19%	0.04%	0.21%	100%
2005	13.73%	25.58%	59.69%	0.18%	0.18%	0.29%	0.20%	0.04%	0.11%	100%
2006	13.56%	25.79%	59.64%	0.18%	0.18%	0.27%	0.20%	0.04%	0.13%	100%
2007	13.52%	25.51%	59.85%	0.19%	0.19%	0.33%	0.19%	0.05%	0.19%	100%
2008	13.49%	25.48%	59.95%	0.19%	0.19%	0.31%	0.19%	0.05%	0.16%	100%
2009	13.35%	25.02%	60.48%	0.18%	0.18%	0.31%	0.18%	0.04%	0.25%	100%
2010	13.47%	25.17%	60.22%	0.18%	0.18%	0.31%	0.18%	0.04%	0.25%	100%
2011	13.40%	24.96%	60.57%	0.18%	0.18%	0.31%	0.18%	0.04%	0.18%	100%
2012	13.37%	24.80%	60.72%	0.18%	0.18%	0.31%	0.18%	0.04%	0.22%	100%
平均	13.59%	24.89%	60.47%	0.18%	0.17%	0.28%	0.19%	0.04%	0.19%	

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

3.2 新規の貿易相手国

次に、貿易相手国（パートナー）の変化を考察する。これまでの分析と同様に1000USドル以上の貿易財がひとつでもあればその国を貿易パートナー数にカウントしている。この作業において新規の貿易パートナーからベルギー、ルクセンブルグ、セルビア、モンテネグロを除外している。これは、ベルギーとルクセンブルグは従来貿易データで区別されていなかったが、今回の対象期間中にそれぞれのデータが報告されるようになり、そのため本稿の分析方法では新たな貿易パートナーとカウントされてしまうからである。セルビアとモンテネグロも新しい国であるため、同様な問題が生じる。そのため、これら4カ国を新規の貿易パートナーから外している³⁾。

3.2.1 新規の輸出先国

表9から表16までにそれぞれ4カ国の輸出先の上位30カ国が示されている。これは輸出財数で計ったランキングであり、金額ベースの順位とは異なる。各図にはそれぞれ1996年⁴⁾、2005年、2012年の輸出財数が示されており、このランキングは2012年の値に基づいている。

まず表9によれば、チェコが最も活発に輸出している先は、スロバキア、ドイツ、ポーランド、ハンガリー、オーストリアの順となっている。中欧およびEUの隣国に多くの財を輸出している。上位30カ国はほぼヨーロッパ諸国であり、例外はアメリカと中国となっている。次に表10にあるハンガリーの上位の輸出先をみる。ルーマニア、スロバキア、ドイツ、オーストリア、クロアチアなどヨーロッパの隣国が上位にきている。ヨーロッパ以外では、アメリカ、中国、日本がランキングに入っている。そして表11ポーランドの上位の輸出先にはやはりドイツ、ウクライナ、チェコ、ロシアなどのヨーロッパの隣国があがっている。ヨーロッパ以外で唯一アメリカがランクに入っている。また、表12にあるようにスロバキアの上位輸出先国も、チェコ、ハンガリー、ポーランド、ドイツの隣国となっており、その他もアメリカと中国は、ヨーロッパ諸国である。

次に、表13から表16は中欧4カ国の新しい輸出先国のリストである。これは1996年時点ではまったく輸出がなかった国で2012年に輸出が正に転じた国を示している。まず表13にあるチェコのこのリストをみると、南アフリカ、モルディブ、スーダンなどとアフリカの国々が多くある。これまで輸出したことが無かった小さな国々が輸出先として増えている。表14に示されているハンガリーの新規の輸出先リストをみると、やはり南アフリカが最大の新規輸出先国となっている。ポーランドとスロバキアの結果をみても、やはり南アが最大の新規輸出先国となっている（表15と表16）。これ以外にはアフリカやアジアの小国やカリブ海の島嶼国が加わっている。このように近年になるにつれ距離的に遠く、経済規模の小さい国も輸出先国に新たに加わっていることがわかる。

表9 チェコ輸出先国ランキング（輸出財数）

Rank	輸出先国	1996	2005	2012
1	Slovakia	4,067	4,001	3,933
2	Germany	3,708	3,524	3,431
3	Poland	2,335	3,049	3,177
4	Hungary	1,576	2,425	2,590
5	Austria	2,605	2,461	2,583
6	Italy	1,678	2,040	2,198
7	Romania	671	1,633	2,197
8	Russian Federation	1,840	1,924	2,191
9	France	1,497	1,836	2,024
10	Switzerland	1,492	1,641	1,952
11	United Kingdom	1,421	1,787	1,934
12	Netherlands	1,599	1,756	1,917
13	Ukraine	1,653	1,679	1,876
14	Bulgaria	745	1,431	1,751
15	Belgium	-	1,565	1,713
16	Slovenia	1,187	1,469	1,700
17	Lithuania	937	1,372	1,683
18	USA	1,076	1,581	1,675
19	Croatia	1,062	1,531	1,641
20	Spain	713	1,411	1,631
21	Sweden	992	1,322	1,552
22	Estonia	281	933	1,391
23	Denmark	844	1,153	1,339
24	Latvia	436	930	1,336
25	Turkey	386	849	1,303
26	Finland	628	1,011	1,245
27	Norway	588	848	1,231
28	China	226	743	1,170
29	Belarus	842	813	1,161
30	Greece	599	921	1,101

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 10 ハンガリー輸出先国ランキング（輸出財数）

Rank		1996	2005	2012
1	Romania	1,904	3,102	2,871
2	Slovakia	1,719	1,868	2,544
3	Germany	2,493	2,352	2,443
4	Austria	2,086	1,823	2,156
5	Croatia	1,263	2,073	2,070
6	Ukraine	1,439	1,966	1,919
7	Czech Rep.	1,239	1,589	1,893
8	Poland	1,039	1,323	1,699
9	Italy	1,399	1,479	1,677
10	Slovenia	904	1,264	1,665
11	Bulgaria	486	1,435	1,604
12	Switzerland	1,046	1,360	1,460
13	France	1,057	1,138	1,404
14	Bosnia Herzegovina	831	1,167	1,270
15	Russian Federation	1,363	1,218	1,263
16	Netherlands	1,121	1,074	1,222
17	USA	818	1,253	1,219
18	United Kingdom	931	972	1,159
19	Belgium	-	886	1,101
20	Turkey	264	696	959
21	Spain	385	681	894
22	China	131	570	823
23	Sweden	695	652	809
24	Greece	356	434	748
25	Denmark	450	539	704
26	Lithuania	361	467	687
27	Japan	303	587	686
28	Latvia	228	388	608
29	Rep.of Moldova	341	507	579
30	Estonia	295	416	559

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 11 ポーランド輸出先国ランキング (輸出財数)

Rank		1996	2005	2012
1	Germany	2,150	3,442	3,496
2	Ukraine	967	3,068	3,212
3	CzechRep.	1,021	2,783	3,199
4	Russian Federation	1,178	2,829	3,085
5	Lithuania	553	2,562	2,881
6	Slovakia	466	2,331	2,813
7	Belarus	613	2,145	2,658
8	Hungary	421	2,102	2,545
9	Romania	130	1,847	2,451
10	United Kingdom	662	1,938	2,434
11	Netherlands	832	2,031	2,433
12	Latvia	240	1,999	2,417
13	France	790	2,123	2,392
14	Italy	644	1,936	2,363
15	Sweden	652	1,770	2,143
16	Estonia	121	1,682	2,097
17	Belgium	-	1,659	2,067
18	USA	484	1,986	1,968
19	Denmark	594	1,721	1,956
20	Austria	479	1,497	1,927
21	Switzerland	319	1,456	1,904
22	Norway	257	1,346	1,812
23	Spain	263	1,265	1,803
24	Bulgaria	113	1,286	1,790
25	Finland	242	1,037	1,726
26	Rep.of Moldova	127	1,248	1,610
27	Slovenia	114	959	1,551
28	Turkey	93	883	1,541
30	Croatia	89	1,051	1,501

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 12 スロバキア輸出先国ランキング（輸出財数）

Rank		1997	2005	2012
1	Czech Rep.	3,189	2,701	2,999
2	Hungary	1,496	1,860	2,410
3	Poland	1,090	1,461	2,176
4	Germany	2,008	1,832	2,123
5	Austria	1,563	1,521	1,842
6	Romania	407	866	1,309
7	Ukraine	1,577	1,206	1,288
8	Italy	911	1,092	1,267
9	Russian Federation	1,201	737	1,262
10	France	669	851	1,011
11	Switzerland	606	741	966
12	Croatia	577	810	956
13	Slovenia	527	672	942
14	United Kingdom	472	687	839
15	Netherlands	616	713	829
16	Belgium	0	659	770
17	Turkey	88	306	719
18	USA	327	628	699
19	Bulgaria	291	559	651
20	Spain	201	439	606
21	Sweden	322	468	593
22	Denmark	226	421	504
23	Lithuania	252	415	496
24	Belarus	265	235	464
25	China	62	249	456
26	Bosnia Herzegovina	238	374	414
27	Norway	133	266	414
28	Finland	206	295	390
29	Latvia	113	276	361
30	Greece	133	246	353

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 13 チェコ新規輸出先国（輸出財数）

	1996	2005	2012
South Africa	0	464	747
Maldives	0	5	196
Sudan	0	0	174
San Marino	0	0	48
Equatorial Guinea	0	16	44
Greenland	0	5	36
Namibia	0	14	36
State of Palestine	0	5	27
Cape Verde	0	6	20
Botswana	0	2	16
Antarctica	0	0	15
Fr. South Antarctic Terr.	0	0	14
Curaçao	0	0	13
Swaziland	0	5	10
Tokelau	0	0	6
Aruba	0	3	5
Lesotho	0	0	4
Timor-Leste	0	0	4
Turks and Caicos Isds	0	14	4
Comoros	0	7	3
Mayotte	0	0	3
Guam	0	2	3
Pitcairn	0	0	3
Montserrat	0	0	2
United States Minor Outlying Islands	0	2	2
Marshall Isds	0	2	2
Saint Kitts and Nevis	0	0	2

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 14 ハンガリー 新規輸出先国 (輸出財数)

	1996	2005	2012
South Africa	0	303	408
Seychelles	0	42	34
Cameroon	0	12	33
Curaçao	0	0	31
Botswana	0	10	28
Sudan	0	0	26
New Caledonia	0	7	24
Namibia	0	5	22
French Polynesia	0	0	13
Liberia	0	5	13
Br. Virgin Isds	0	4	11
San Marino	0	15	9
State of Palestine	0	2	8
Aruba	0	2	7
Belize	0	0	6
Dominica	0	0	5
Gambia	0	10	5
Lao People's Dem. Rep.	0	0	5
Mayotte	0	0	4
Cook Isds	0	0	4
Faeroe Isds	0	0	4
Fr. South Antarctic Terr.	0	10	4
Holy See (Vatican City State)	0	2	4
Lesotho	0	0	4
Sao Tome and Principe	0	0	3
Special Categories	0	0	3
Fiji	0	3	2
Palau	0	0	2

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 15 ポーランド新規輸出先国（輸出財数）

	1996	2005	2012
South Africa	0	443	756
Iraq	0	75	271
Mauritius	0	84	99
Sudan	0	0	96
New Caledonia	0	16	80
San Marino	0	58	77
Seychelles	0	18	75
Antarctica	0	11	65
Gabon	0	19	65
Curaçao	0	0	64
Namibia	0	5	51
Mauritania	0	15	43
Fr. South Antarctic Terr.	0	16	36
Botswana	0	7	32
Gibraltar	0	29	31
Guyana	0	8	30
French Polynesia	0	8	28
Mali	0	13	28
Zambia	0	12	27
Cape Verde	0	4	25
Equatorial Guinea	0	5	25
State of Palestine	0	5	23
Chad	0	6	18
Nepal	0	9	17
Aruba	0	13	16
Saint Kitts and Nevis	0	7	15
Mayotte	0	2	14
Papua New Guinea	0	7	13
Cayman Isds	0	3	11
Bouvet Island	0	0	10
Greenland	0	8	8
Saint Lucia	0	2	8
Bhutan	0	2	6
Malawi	0	2	6
Central African Rep.	0	4	5
Comoros	0	0	5
Guinea-Bissau	0	0	5
Saint Pierre and Miquelon	0	0	5
Brunei Darussalam	0	3	4
Timor-Leste	0	0	4
Anguilla	0	0	4
American Samoa	0	0	3
Guam	0	0	3

Lesotho	0	0	3
United States Minor Outlying Islands	0	0	3
Burundi	0	3	2
Eritrea	0	12	2
Falkland Isds (Malvinas)	0	0	2
Grenada	0	7	2
Holy See (Vatican City State)	0	0	2
Saint Helena	0	0	2
Somalia	0	2	2
Swaziland	0	0	2
N. Mariana Isds	0	0	1

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 16 スロバキア新規輸出先国（輸出財数）

Country	1997	2005	2012
South Africa	-	123	207
Iraq	-	8	51
Sudan	-	-	23
Congo	-	5	19
Malawi	-	3	10
Cape Verde	-	3	9
Madagascar	-	2	9
Mozambique	-	11	9
Dem. Rep. of the Congo	-	5	8
Faeroe Isds	-	7	8
French Polynesia	-	3	8
State of Palestine	-	3	8
Haiti	-	3	8
San Marino	-	9	8
Togo	-	6	8
Namibia	-	3	7
Curaçao	-	-	7
New Caledonia	-	3	7
Botswana	-	-	6
Djibouti	-	3	6
China, Macao SAR	-	3	6
Aruba	-	3	6
Maldives	-	-	5
Fr. South Antarctic Terr.	-	2	4
FS Micronesia	-	-	4
Antigua and Barbuda	-	-	3
Bahamas	-	5	3
Barbados	-	5	3
Liberia	-	3	3
Seychelles	-	7	3
Turks and Caicos Isds	-	-	3
Antarctica	-	-	2
Cayman Isds	-	-	2
Central African Rep.	-	34	2
Comoros	-	-	2
Equatorial Guinea	-	2	2
Grenada	-	-	2
Montserrat	-	-	2
Saint Lucia	-	-	2
Swaziland	-	-	2
Samoa	-	-	2

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

3.2.2 新規の輸入先国

表17から表24までに輸出先と同様に4カ国の輸入先のランキング、新規輸入先国をまとめている。まず表17のチェコの輸入先ランキングには、チェコが2012年における国別に輸入している財の数によって上位30カ国を示している。これをみると、中国、アメリカ、日本、インド、韓国、タイ、香港、カナダ、インドネシアのヨーロッパ諸国以外の9カ国が上位30カ国には入っている。これは輸出先国のランキングにはヨーロッパ諸国以外に中国とアメリカしか入っていなかったことと比べると大きな違いである。

次に表18にあるハンガリーの輸入先ランキングにも、中国、アメリカ、香港、日本、韓国、インド、カナダが入っている。ポーランドのランキングにも、やはり中国、アメリカ、インド、日本、韓国、カナダ、タイが入っている(表19)。そして、スロバキアのランキングにも中国、韓国、日本、インド、タイ、インドネシア、カナダが入っている(表20)。このようにアジアの新興国から中欧4カ国に輸入する製品数が急増している。とくに、4カ国ともに中国、タイ、インドネシアから輸入する製品数が1996年から2012年に倍増している。

表21から表24まで、1996年に輸入が無かった国で2012年に輸入財数が正に転じた国を新規輸入先国としてリストアップしている。これらの結果によれば、4カ国の新規輸入先国はアラブ諸国やアフリカ諸国が主だった新規の輸入パートナーとなっている。ハンガリーを除き、新規輸入先の中で南アフリカが最も輸入財数が多い。

表 17 チェコ輸入先国ランキング (輸入財数)

Rank		1996	2004	2011
1	Germany	4,480	4,472	4,309
2	Italy	3,103	3,398	3,384
3	Poland	2,314	2,795	3,082
4	Austria	3,440	3,141	3,073
5	China	1,378	2,610	3,044
6	France	2,799	3,162	3,042
7	Slovakia	3,211	3,110	3,012
8	Netherlands	2,648	2,811	2,797
9	USA	2,392	2,636	2,748
10	United Kingdom	2,583	2,788	2,719
11	Belgium	0	2,424	2,413
12	Spain	1,408	2,201	2,209
13	Switzerland	2,133	2,337	2,088
14	Hungary	1,422	1,801	1,837
15	Sweden	1,481	1,654	1,724
16	Japan	1,322	1,752	1,605
17	Turkey	586	1,237	1,496
18	India	530	1,109	1,475
19	Denmark	1,297	1,478	1,427
20	Rep. of Korea	720	1,074	1,281
21	Slovenia	897	1,123	1,113
22	Romania	323	785	984
23	Thailand	524	873	953
24	Finland	751	966	914
25	Russian Federation	737	927	896
26	China, Hong Kong SAR	763	810	893
27	Canada	817	929	877
28	Ukraine	469	700	853
29	Portugal	360	693	797
30	Indonesia	318	665	732

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 18 ハンガリー輸入先国ランキング（輸入財数）

Rank		1996	2005	2012
1	Germany	3,969	4,057	3,968
2	Austria	3,483	3,434	3,214
3	Italy	3,183	3,237	3,013
4	France	2,668	2,852	2,586
5	Netherlands	2,503	2,811	2,552
6	Poland	1,172	2,155	2,428
7	Slovakia	1,557	2,034	2,397
8	Czech Rep.	1,807	2,387	2,388
9	China	1,228	2,121	2,244
10	Belgium	0	2,222	2,108
11	United Kingdom	2,510	2,302	2,046
12	USA	2,421	2,175	2,036
13	Spain	1,357	1,944	1,835
14	Romania	850	1,606	1,776
15	Switzerland	2,058	1,956	1,557
16	Slovenia	935	1,080	1,429
17	Turkey	650	1,380	1,390
18	Sweden	1,518	1,351	1,211
19	China, Hong Kong	737	1,170	1,041
20	Denmark	1,169	1,245	1,025
21	Japan	1,346	1,218	1,008
22	Serbia	0	0	877
23	Rep. of Korea	738	888	822
24	India	556	769	753
25	Croatia	391	743	751
26	Ukraine	534	645	660
27	Finland	846	784	605
28	Bulgaria	321	641	592
29	Israel	503	607	590
30	Canada	769	759	576

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 19 ポーランド輸入先国ランキング（輸入財数）

Rank		1996	2005	2012
1	Germany	3,204	4,462	4,304
2	Italy	2,008	3,574	3,458
3	France	1,688	3,444	3,311
4	China	771	2,931	3,269
5	Netherlands	1,484	3,213	3,203
6	United Kingdom	1,526	2,997	3,061
7	USA	1,392	2,793	2,875
8	Czech Rep.	1,140	2,828	2,786
9	Belgium	0	2,693	2,670
10	Spain	642	2,500	2,628
11	Denmark	948	2,345	2,316
12	Sweden	1,058	2,315	2,306
13	Austria	1,012	2,315	2,232
14	Switzerland	796	2,100	1,912
15	Turkey	196	1,557	1,825
16	Slovakia	453	1,504	1,760
17	India	194	1,364	1,694
18	Japan	653	1,723	1,667
19	Hungary	470	1,509	1,598
20	Rep. of Korea	449	1,253	1,406
21	Finland	516	1,266	1,270
22	Lithuania	107	989	1,163
23	Romania	76	755	1,079
24	Norway	300	1,173	1,062
25	Portugal	113	841	1,048
26	Canada	285	966	1,040
27	Russian Federation	412	1,116	1,032
28	Ukraine	252	961	969
29	Thailand	206	855	957
30	Slovenia	201	919	950

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 20 スロバキア輸入先国ランキング（輸入財数）

Rank		1997	2005	2012
1	Germany	3,670	3,537	3,555
2	Czech Rep.	3,926	3,567	3,550
3	Italy	2,584	2,539	2,614
4	China	1,051	2,126	2,422
5	Austria	2,789	2,278	2,341
6	Poland	1,682	1,862	2,303
7	France	1,931	2,026	2,006
8	Hungary	1,736	1,613	1,921
9	USA	1,677	1,542	1,690
10	Netherlands	1,749	1,725	1,662
11	United Kingdom	1,631	1,429	1,582
12	Spain	880	1,312	1,443
13	Belgium	0	1,379	1,368
14	Switzerland	1,355	1,308	1,211
15	Turkey	427	863	1,122
16	Rep. of Korea	532	844	991
17	Sweden	936	909	975
18	Japan	995	945	919
19	Denmark	741	822	862
20	India	320	660	837
21	Romania	219	532	721
22	Slovenia	592	619	701
23	Thailand	335	504	555
24	Finland	484	490	529
25	Ukraine	413	522	499
26	Portugal	209	373	481
27	Russian Federation	518	529	471
28	Indonesia	207	388	469
29	Bulgaria	229	446	457
30	Canada	420	436	436

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 21 チェコ新規輸入先国 (輸入財数)

	1996	2005	2012
South Africa	0	347	383
Andorra	0	11	27
Namibia	0	18	26
San Marino	0	44	22
Bahrain	0	19	21
Somalia	0	2	14
Fiji	0	6	13
Equatorial Guinea	0	0	9
Saint Kitts and Nevis	0	6	9
Swaziland	0	5	9
Cocos Isds	0	2	6
Iraq	0	3	6
Lesotho	0	3	6
Curaçao	0	0	6
United States Minor Outlying Islands	0	12	6
Sao Tome and Principe	0	13	6
Botswana	0	3	5
Djibouti	0	3	5
Saint Pierre and Miquelon	0	2	5
Turks and Caicos Isds	0	4	5
Antarctica	0	2	4
Angola	0	1	4
Fr. South Antarctic Terr.	0	2	4
Liberia	0	4	4
Maldives	0	2	4
Mauritania	0	6	4
Norfolk Isds	0	0	4
Bhutan	0	3	3
Bouvet Island	0	2	3
Br. Indian Ocean Terr.	0	1	3
Brunei Darussalam	0	3	3
Benin	0	4	3
State of Palestine	0	2	3
Guam	0	1	3
Holy See (Vatican City State)	0	3	3
Marshall Isds	0	2	3
Samoa	0	0	3
American Samoa	0	7	2
Christmas Isds	0	2	2
South Georgia and the South Sandwich Islands	0	0	2
Kiribati	0	3	2
Heard Island and McDonald Islands	0	0	2
Aruba	0	0	2

N. Mariana Isds	0	0	2
FS Micronesia	0	0	2
Palau	0	0	2
Saint Helena	0	1	2
Saint Vincent and the Grenadines	0	2	2

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 22 ハンガリー新規輸入先国（輸入財数）

	1996	2005	2012
Qatar	0	3	26
San Marino	0	36	17
Kuwait	0	8	15
Namibia	0	8	13
Oman	0	3	11
Iraq	0	3	4
Angola	0	2	3
Belize	0	25	3
South Georgia and the South Sandwich Islands	0	0	3
Sudan	0	0	3
Dominica	0	2	2
Fr. South Antarctic Terr.	0	0	2
Maldives	0	2	2
Timor-Leste	0	0	2
Swaziland	0	0	2
Trinidad and Tobago	0	0	2
Yemen	0	0	2

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 23 ポーランド新規輸入先国（輸入財数）

	1996	2005	2012
South Africa	0	443	756
Iraq	0	75	271
Mauritius	0	84	99
Sudan	0	0	96
New Caledonia	0	16	80
San Marino	0	58	77
Seychelles	0	18	75
Antarctica	0	11	65
Gabon	0	19	65
Curaçao	0	0	64
Namibia	0	5	51
Mauritania	0	15	43
Fr. South Antarctic Terr.	0	16	36
Botswana	0	7	32
Gibraltar	0	29	31
Guyana	0	8	30
French Polynesia	0	8	28
Mali	0	13	28
Zambia	0	12	27
Cape Verde	0	4	25
Equatorial Guinea	0	5	25
State of Palestine	0	5	23
Chad	0	6	18
Nepal	0	9	17
Aruba	0	13	16
Saint Kitts and Nevis	0	7	15
Mayotte	0	2	14
Papua New Guinea	0	7	13
Cayman Isds	0	3	11
Bouvet Island	0	0	10
Greenland	0	8	8
Saint Lucia	0	2	8
Bhutan	0	2	6
Malawi	0	2	6
Central African Rep.	0	4	5
Comoros	0	0	5
Guinea-Bissau	0	0	5
Saint Pierre and Miquelon	0	0	5
Brunei Darussalam	0	3	4
Timor-Leste	0	0	4
Anguilla	0	0	4
American Samoa	0	0	3
Guam	0	0	3

Lesotho	0	0	3
United States Minor Outlying Islands	0	0	3
Burundi	0	3	2
Eritrea	0	12	2
Falkland Isds (Malvinas)	0	0	2
Grenada	0	7	2
Holy See (Vatican City State)	0	0	2
Saint Helena	0	0	2
Somalia	0	2	2
Swaziland	0	0	2
N. Mariana Isds	0	0	1

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 24 スロバキア新規輸入先国（輸入財数）

	1996	2005	2012
South Africa	0	399	420
Cambodia	0	63	136
San Marino	0	90	126
Mauritius	0	52	65
Lao People's Dem. Rep.	0	75	42
Lebanon	0	34	38
Swaziland	0	9	34
Djibouti	0	20	32
Namibia	0	66	28
Sierra Leone	0	24	27
Turks and Caicos Isds	0	95	26
Armenia	0	9	23
Oman	0	17	22
Afghanistan	0	13	19
Andorra	0	25	17
Bahrain	0	8	15
Qatar	0	18	15
Dominica	0	16	14
Antigua and Barbuda	0	7	13
Br. Virgin Isds	0	4	13
Kuwait	0	7	13
Central African Rep.	0	5	12
Senegal	0	15	12
Sudan	0	0	12
Grenada	0	8	11
United States Minor Outlying Islands	0	0	11
Congo	0	13	9
Liberia	0	10	9
Curaçao	0	0	9
New Caledonia	0	3	9
Trinidad and Tobago	0	2	9
Barbados	0	6	8
Seychelles	0	9	8
Fr. South Antarctic Terr.	0	3	7
Iraq	0	1	7
Lesotho	0	3	7
Saint Vincent and the Grenadines	0	2	7
American Samoa	0	8	6
State of Palestine	0	0	6
Mauritania	0	6	6
Vanuatu	0	5	6
Tokelau	0	5	6
Cocos Isds	0	0	5
Falkland Isds (Malvinas)	0	7	5

Mongolia	0	10	5
Nauru	0	5	5
Niue	0	2	5
N. Mariana Isds	0	3	5
Saint Kitts and Nevis	0	6	5
Sao Tome and Principe	0	7	5
Angola	0	4	4
Burundi	0	3	4
Cape Verde	0	2	4
Christmas Isds	0	2	4
Comoros	0	4	4
Timor-Leste	0	3	4
Somalia	0	2	4
Botswana	0	6	3
Br. Indian Ocean Terr.	0	5	3
Solomon Isds	0	2	3
Brunei Darussalam	0	4	3
Fiji	0	0	3
Guam	0	5	3
FS Micronesia	0	0	3
Palau	0	4	3
Samoa	0	2	3
Antarctica	0	2	2
Bhutan	0	2	2
Bouvet Island	0	0	2
Mayotte	0	2	2
Benin	0	3	2
French Polynesia	0	7	2
Heard Island and McDonald Islands	0	2	2
Guinea-Bissau	0	2	2
Saint Lucia	0	2	1

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

3.3 新規貿易財の発生

本節では前述したような判断基準によって新貿易財の発生数を計測する。1996年から2012年の貿易データによって計算された中欧4カ国の新規輸出財と新規輸入財発生数の推移をそれぞれ図12と図13に示している。図12によれば、まず新規輸出財の発生数は期間中ある程度の変動はあるものの増加傾向にあると言える。とくにポーランドの2004年の新規輸出財の発生数は29,283と非常に多くなっている。他国も同じく2004年のEU加盟前後に新規輸出財の発生が増えている。次に、図13によれば、1998年にチェコの新規輸入財の発生数が22,602と非常に多くなっている。やはり、輸出のケースと同様に2004年前後に新規輸入財が多く発生しており、2004年にはポーランドの新規輸入財発生数が26,974にも上る。ポーランドは2004年に輸出、輸入ともに新しい貿易の発生数が急増している。

そして、表26から表32に新しい貿易の発生数をEnd-use別に分類し、各End-use別のシェアを時系列に示している。シェアでは、輸出と輸入ともに中間財、消費財、資本財の順に多くなっている。各国の輸出と輸入の時系列の結果によれば、若干の変動はあるものの、傾向的な変化を確認することはできない。この意味において新しい貿易の発生がEnd-use別で構造的な変化を起しているとは言えない。確かに新しい貿易は中間財において最も多く発生している。これは先行研究の結果にも重なる。しかし、そもそも中間財の新しい貿易は1997年の時点から最も多い。中欧4カ国が移行経済期、EU加盟などグローバル化が進展していくなかで、特に他に比べて中間財の新しい貿易の発生シェアが段々と多くなっているわけではない。

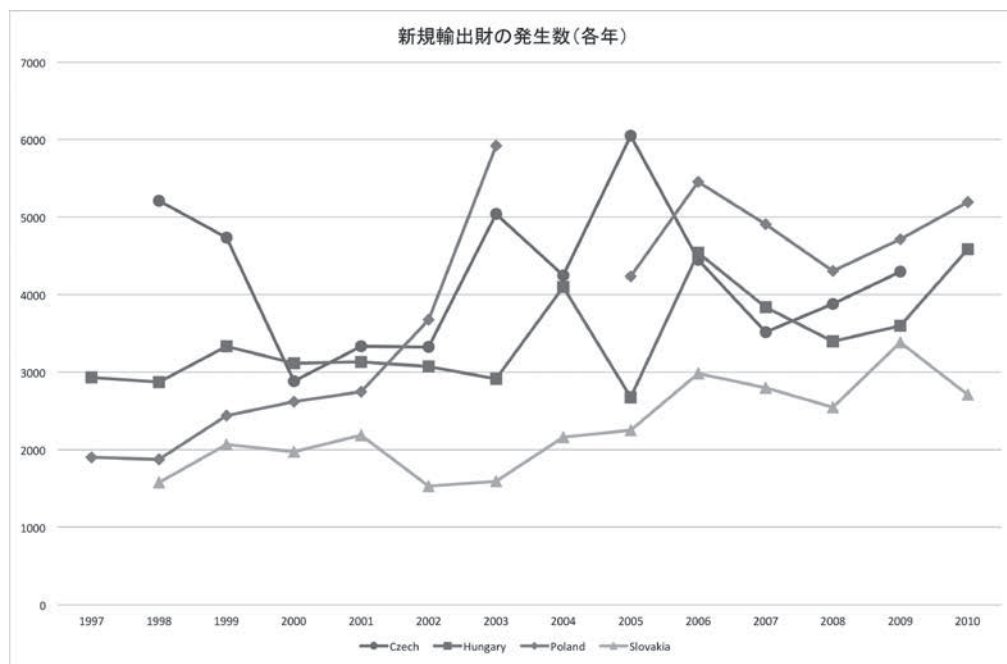


図12 4カ国の新規輸出財数推移

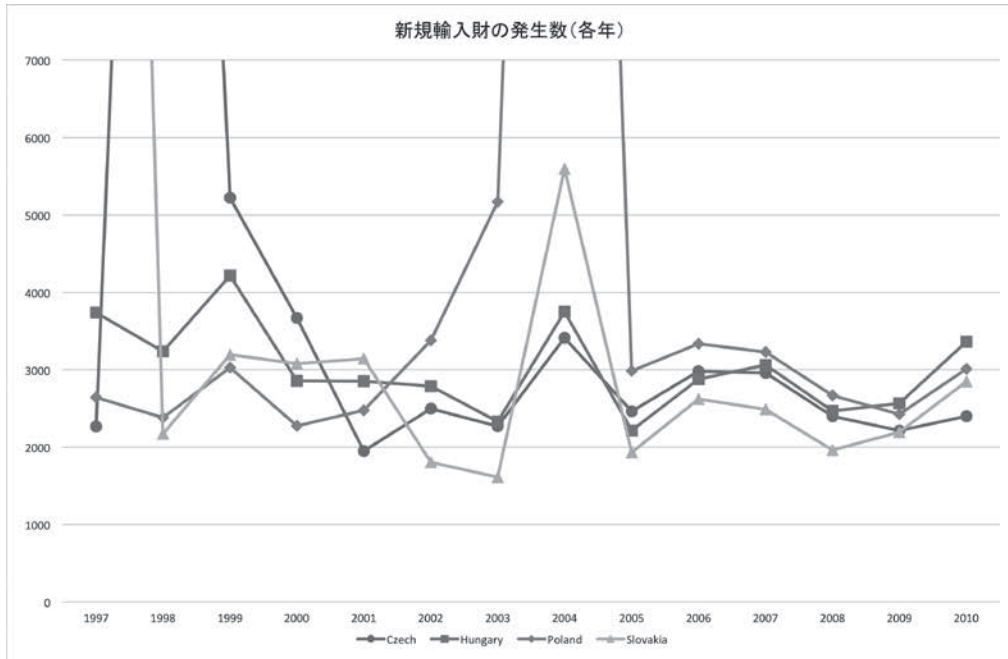


図 13 4カ国の新規輸入財数推移

表 25 チェコ輸出構造 (End-use 別)

Year	End-use				Total
	CAP	CONS	INT	Others	
1998	15.07%	23.54%	59.68%	1.71%	100%
1999	16.06%	20.01%	62.24%	1.69%	100%
2000	16.22%	22.11%	59.56%	2.11%	100%
2001	20.85%	18.29%	58.26%	2.60%	100%
2002	20.23%	19.87%	57.34%	2.55%	100%
2003	20.82%	21.21%	55.60%	2.38%	100%
2004	18.02%	23.03%	55.34%	3.61%	100%
2005	20.28%	22.21%	54.24%	3.27%	100%
2006	19.36%	24.34%	53.53%	2.76%	100%
2007	21.02%	23.49%	52.96%	2.54%	100%
2008	20.05%	19.96%	54.76%	5.23%	100%
2009	20.06%	22.04%	55.63%	2.27%	100%
2010	21.56%	24.31%	52.00%	2.12%	100%
	17.53%	22.65%	57.53%	2.30%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 26 ハンガリー輸出構造 (End-use 別)

End-use					
Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	13.55%	26.96%	57.30%	2.18%	100%
1998	13.56%	27.71%	57.27%	1.46%	100%
1999	13.06%	28.36%	56.69%	1.89%	100%
2000	17.84%	26.03%	54.20%	1.93%	100%
2001	17.95%	23.51%	54.26%	4.28%	100%
2002	15.27%	24.25%	57.29%	3.19%	100%
2003	15.93%	26.41%	53.26%	4.40%	100%
2004	15.21%	28.75%	51.89%	4.15%	100%
2005	17.15%	27.91%	49.10%	5.83%	100%
2006	18.85%	25.57%	52.82%	2.75%	100%
2007	20.21%	31.13%	46.44%	2.21%	100%
2008	14.11%	28.34%	53.61%	3.95%	100%
2009	15.07%	25.38%	58.13%	1.42%	100%
2010	15.98%	23.90%	58.59%	1.53%	100%
Total	16.09%	26.71%	54.33%	2.87%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 27 ポーランド輸出構造 (End-use 別)

End-use					
Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	14.42%	24.84%	59.37%	1.37%	100%
1998	14.83%	27.52%	55.89%	1.76%	100%
1999	13.41%	28.18%	57.14%	1.27%	100%
2000	14.13%	25.71%	58.71%	1.45%	100%
2001	14.21%	27.10%	57.45%	1.24%	100%
2002	16.84%	24.90%	56.98%	1.28%	100%
2003	17.29%	26.98%	54.20%	1.52%	100%
2004	15.18%	31.29%	52.08%	1.45%	100%
2005	17.02%	26.70%	54.34%	1.94%	100%
2006	17.40%	28.24%	52.55%	1.82%	100%
2007	17.19%	27.48%	53.11%	2.22%	100%
2008	16.15%	29.04%	52.67%	2.14%	100%
2009	16.06%	26.77%	54.77%	2.40%	100%
2010	19.14%	27.05%	51.83%	1.98%	100%
Total	16.00%	28.64%	53.68%	1.67%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 28 スロバキア輸出構造 (End-use 別)

End-use					
Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	15.33%	23.93%	59.14%	1.59%	100%
1998	14.97%	21.31%	61.26%	2.47%	100%
1999	14.93%	20.93%	61.96%	2.17%	100%
2000	15.65%	22.39%	59.68%	2.28%	100%
2001	15.87%	22.83%	59.29%	2.01%	100%
2002	18.12%	22.83%	56.97%	2.09%	100%
2003	16.59%	20.11%	60.40%	2.89%	100%
2004	17.14%	24.41%	51.60%	6.86%	100%
2005	16.63%	27.66%	51.71%	4.00%	100%
2006	16.16%	28.29%	51.49%	4.06%	100%
2007	16.98%	25.27%	54.25%	3.50%	100%
2008	16.76%	26.07%	53.75%	3.42%	100%
2009	15.72%	26.03%	56.31%	1.95%	100%
2010	17.39%	26.40%	52.29%	3.91%	100%
Total	16.02%	24.41%	56.90%	2.67%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 29 チェコ輸入構造 (End-use 別)

Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	0.00%	33.90%	65.50%	0.60%	100%
1998	30.20%	18.30%	49.40%	2.10%	100%
1999	12.80%	24.60%	61.10%	1.50%	100%
2000	14.20%	25.70%	58.70%	1.40%	100%
2001	18.00%	20.80%	59.70%	1.50%	100%
2002	18.10%	22.10%	58.00%	1.80%	100%
2003	14.20%	27.20%	56.80%	1.80%	100%
2004	11.70%	29.10%	58.10%	1.20%	100%
2005	13.50%	28.30%	56.90%	1.30%	100%
2006	15.80%	24.30%	58.30%	1.50%	100%
2007	16.30%	26.20%	55.90%	1.60%	100%
2008	14.10%	26.40%	52.10%	7.40%	100%
2009	12.60%	27.60%	58.50%	1.40%	100%
2010	15.30%	24.20%	59.30%	1.20%	100%
Total	19.90%	23.10%	55.00%	1.90%	100.00%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 30 ハンガリー輸入構造 (End-use 別)

Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	16.30%	26.10%	56.80%	0.80%	100%
1998	14.90%	26.50%	57.60%	1.00%	100%
1999	15.00%	24.70%	58.90%	1.40%	100%
2000	14.00%	28.50%	56.50%	0.90%	100%
2001	13.90%	26.10%	55.90%	4.10%	100%
2002	14.60%	27.30%	56.30%	1.80%	100%
2003	14.60%	29.20%	54.80%	1.40%	100%
2004	12.60%	38.60%	47.40%	1.40%	100%
2005	13.30%	29.30%	55.80%	1.60%	100%
2006	15.50%	25.40%	57.30%	1.80%	100%
2007	15.00%	28.70%	54.70%	1.60%	100%
2008	13.70%	26.60%	57.70%	1.90%	100%
2009	13.40%	23.00%	62.00%	1.60%	100%
2010	16.30%	19.80%	62.70%	1.20%	100%
Total	14.60%	27.20%	56.70%	1.60%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 31 ポーランド輸入構造 (End-use 別)

Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	16.7%	23.6%	58.5%	1.2%	100%
1998	16.3%	21.2%	60.4%	2.1%	100%
1999	13.5%	19.3%	65.9%	1.3%	100%
2000	14.7%	20.4%	62.8%	2.1%	100%
2001	13.9%	23.8%	61.1%	1.2%	100%
2002	15.9%	23.9%	58.7%	1.5%	100%
2003	18.3%	21.2%	59.1%	1.3%	100%
2004	13.4%	31.0%	54.6%	1.0%	100%
2005	15.6%	24.7%	54.5%	5.3%	100%
2006	17.0%	25.5%	55.2%	2.3%	100%
2007	15.8%	28.1%	54.3%	1.8%	100%
2008	14.6%	29.1%	54.9%	1.4%	100%
2009	14.1%	24.4%	59.9%	1.6%	100%
2010	15.4%	25.1%	58.0%	1.5%	100%
Total	14.8%	26.7%	57.0%	1.5%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

表 32 スロバキア輸入構造 (End-use 別)

Year	CAP	CONS	INT	Others	Total
1997	15.60%	26.60%	56.10%	1.60%	100%
1998	12.10%	26.90%	59.80%	1.20%	100%
1999	13.00%	24.20%	61.10%	1.60%	100%
2000	17.40%	27.10%	54.30%	1.30%	100%
2001	16.30%	27.40%	55.20%	1.10%	100%
2002	15.90%	24.20%	58.30%	1.70%	100%
2003	16.60%	23.50%	56.80%	3.10%	100%
2004	14.90%	28.50%	55.10%	1.40%	100%
2005	13.00%	31.90%	51.90%	3.30%	100%
2006	14.20%	29.50%	54.30%	1.90%	100%
2007	14.60%	29.70%	53.60%	2.10%	100%
2008	12.40%	33.50%	52.90%	1.20%	100%
2009	12.60%	29.50%	55.70%	2.10%	100%
2010	14.00%	27.60%	57.10%	1.30%	100%
Total	15.00%	27.30%	56.00%	1.70%	100%

出所：UN Comtrade データベースより筆者作成

4. おわりに

これまでに示したように 1996 年から 2012 年までの中欧 4 カ国の対世界の貿易額推移から判断すると、輸出、輸入ともにリーマンショックの影響を被ったが、これら 4 カ国の貿易規模は大きく成長した。各国の純輸出額の結果によればポーランドを除きチェコ、ハンガリー、スロバキアは EU 加盟後に貿易黒字に転換している。中欧 4 カ国の貿易依存度も近年では 40% を超えており、これらの経済において貿易の重要度は高まっていると言える。本稿では、このような規模的な拡大は、既存の貿易財や貿易パートナーとの取引量の拡大によるのか、あるいは新しい貿易財や貿易パートナーの発生によってもたらされたのか、に着目して貿易データによって分析を行った。

本稿の結果によれば、4 カ国の輸出先国数はおおよそ 20% 程度増加している。そしてポーランドを除く 3 カ国では輸入先国数は 20% 以上増加している。ポーランドはこの期間に輸入先国数をわずかであるが減少させている。各国の対世界輸出財数において、チェコはあまり変動がなかったが、ポーランドが輸出財数を増加させている。ハンガリーとスロバキアは EU 加盟後に輸出財数を減少させたが近年増加傾向にある。このようにおおよそ各国の対世界輸出財数は変化が無いが、ゆるやかな増加傾向にある。反対に、これら 4 カ国の対世界輸入額は増加しているものの対世界輸入財数は減少傾向にある。

次に、各国の End-use 別でみた貿易構造は輸出、輸入ともに時系列で大きな変化は無く、構造的な変化があったとは判断できない。そこで、各国の新しい貿易（貿易財および貿易パートナー）の発生に注目して貿易構造の変化を分析した。その結果、各国では 2004 年の

EU加盟前後に非常に多くの新しい貿易が発生しており、時系列では全体的に増加傾向にある。新しい貿易が常に発生し、その数は増加傾向にある。そして、End-use別でみた新しい貿易の発生では、中間財が中心であるが時系列では各End-useのシェアにあまり変化が無い。End-use別に見た場合にはやはり顕著な構造的変化は無い。Baldone et al. (2007) が示したように確かに中間財貿易は増加しているが、元々中間財の新しい貿易は多くなっており、その増加をもって分析期間中において構造的な変化があったとは言えないであろう。

しかし、これまでみたように各国において新しい貿易は顕著に発生している。国によってその発生頻度および傾向にはやや違いがあるが、中欧4カ国において新規の貿易発生数は増加傾向にある。特に、2004年のEU加盟前後に高い発生数を示していた。そして、アフリカ、カリブ、アジアなどの比較的経済規模が小さく、遠距離にある国々が中欧4カ国の新しい貿易パートナーとして出現している。これらは、既存の貿易の量的な拡大だけでなく、新しい貿易財および新しい貿易パートナーの発生が貿易規模の拡大に貢献していることを示している。また、このことは、本稿のように新しい貿易の発生に着目することの重要性を示している。

注

- 1) 本稿では2013年7月にダウンロードしたUN Comtrade データベースを使用している。このデータにはチェコの1997年の輸出データ、スロバキアの1996年の輸出データが欠けている。
- 2) たとえばChaney (2008) で Intensive margins および Extensive margins が発生するメカニズムを論証している。
- 3) また Bunkers (船舶・航空機への食料等物資補給) も除外している。
- 4) 先の注にあるように1996年のスロバキアの輸出データが欠損しているため、1997年の結果を示している。

参考文献

- Athukorala, P., & Yamashita, N. (2006). Production Fragmentation and Trade Integration: East Asia in a Global Context. *North American Journal Of Economics And Finance*, 17 (3), 233-256. doi: <http://dx.doi.org/10.1016/j.najef.2006.07.002>
- Baldone, S., Sdogati, F., & Tajoli, L. (2001). Patterns and Determinants of International Fragmentation of Production: Evidence from Outward Processing Trade between the EU and Central Eastern European Countries. *Weltwirtschaftliches Archiv/Review of World Economics*, 137 (1), 80-104.
- Baldone, S., Sdogati, F., & Tajoli, L. (2007). On Some Effects of International Fragmentation of Production on Comparative Advantages, Trade Flows and the Income of Countries. *World Economy*, 30 (11), 1726-1769. doi:10.1111/j.1467-9701.2007.01054.x
- Chaney, T. (2008). Distorted Gravity: The Intensive and Extensive Margins of International Trade. *American Economic Review*, 98 (4), 1707-1721. doi: <http://dx.doi.org/10.1257/aer.98.4.1707>
- Ferto, I. (2007). The Dynamics of Trade in Central and Eastern European Countries. *Managing Global Transitions*, 5 (1), 5-23.
- Fukasaku, K., Bo, M. & Yamano, N. (2011). Recent Developments in Asian Economic Integration: Measuring

Indicators of Trade Integration and Fragmentation, *OECD Science, Technology and Industry Working Papers* 2011/3, OECD Publishing.

Hummels, D., & Klenow, P. J. (2005). The Variety and Quality of a Nation's Exports. *American Economic Review*, 95 (3), 704-723. doi: <http://dx.doi.org/10.1257/0002828054201396>

Ijiri, N., Yamano, N. & Miao, G. (2012). International Standards, Product Substitutability, and Global Trade Network, *CCAS Working Paper Series*, No. 42.